***＜注：注釈（黄色部分）を削除し、記入例（青字部分）を加除修正して使用してください＞***

事業計画書

|  |  |
| --- | --- |
| サービスの種類 | **□ 介護予防通所介護相当サービス事業**  **□ 通所型サービスＡ事業** |
| 事業所又は施設名 | **○○デイサービスセンター** |
| 項　　　目 | 内　　　　　　　　　　　　　　　　容 |
| １　事業運営の方針 | **（介護予防通所介護相当サービス事業・通所型サービスＡ事業）**  **当事業所が実施する介護予防通所介護相当サービス事業及び通所型サービスＡ事業は、その利用者ができる限り要介護状態とならないで、その居宅において自立した日常生活を営むことができるよう、必要な日常生活上の支援及び機能訓練を行うことによって利用者の心身の機能の維持回復を図り、もって利用者の生活機能の維持又は向上を目指すものとする。** |
| ２　事業実施方法  ***「通所型サービスＡ事業」の指定を受けない場合は、通所型サービスＡ事業に該当する部分を削除してください。***  ***指定を併せて受ける場合は、この注釈（黄色マーカー部分）を消してください。）*** | **当事業所が行う介護予防通所介護相当サービス事業及び通所型サービスＡ事業は、利用者の要支援等状態の軽減若しくは悪化の防止、又は利用者の介護予防に資するよう、その目標を設定し、計画的に行うものとする。** |
| **個別サービス計画に沿った介護予防通所介護相当サービス事業の提供、及び、利用者の目標に沿った通所型サービスＡ事業の提供**  **個別サービス計画に沿って、利用者の介護予防に資するよう、その目標を設定し、計画的に介護予防通所介護相当サービス事業を提供する。また、利用者の介護予防に資するよう、その目標を設定し、計画的に通所型サービスＡ事業を提供する。**  **【個別サービス計画の作成】**  **利用者の日常生活全般の状況及び希望を踏まえて介護予防通所介護相当サービス事業及び必要に応じて通所型サービスＡ事業の目標、当該目標を達成するための具体的なサービスの内容、サービスの提供を行う期間等を記載した個別サービス計画を作成し、利用者に交付する。**  **【利用者の状態等の地域包括支援センター等への報告】**  **個別サービス計画等に基づくサービス提供開始時から、少なくとも１月に１回は、利用者の状態、当該利用者に対するサービスの提供状況等について、地域包括支援センター等に報告する。**  **【実施状況の把握（モニタリング）】**  **個別サービス計画等に記載した期間が終了するまでに少なくとも１回は、当該個別サービス計画等の実施状況および目標の達成状況の把握を行い、解決すべき課題の変化が認められる場合は地域包括支援センター等とも相談の上、必要に応じて個別サービス計画等の変更を行う。** |
| ３　その他 | **① 事業運営にあたっては、自らその提供するサービスの質の評価を行い、常にその改善を図るものとする。**  **② 従業者の資質の向上のために、その研修の機会を確保する。**  **③ 非常時に備え、非常災害に関する具体的計画を立て、非常災害時に地域の消防機関へ速やかに通報する体制をとるよう従業員に定期的に周知するとともに、日頃から消防団や地域住民との連携を図り、火災等の際の消火・避難等について互いに協力し合えるような体制づくりを行う。**  **また、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行う。**  **④ 当事業による月間収支は、事業開始後およそ　　ヶ月間は赤字となる見込みであるが、従業者への賃金の支払い等が滞らないよう、十分な資金計画を立てている。** |